

平成 27 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合の請求処理

本手順書は、居宅介護支援事業所様および、同一事業所番号で居宅介護支援を行っているサービス提供事業所様の操作を説明しています。

平成 27 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合はファーストケア Ver.5 で請求処理を行い、H27 年 4 月以降についてはファーストケア Ver.6 で請求処理を行います。

Step1：国保連請求計算を行います

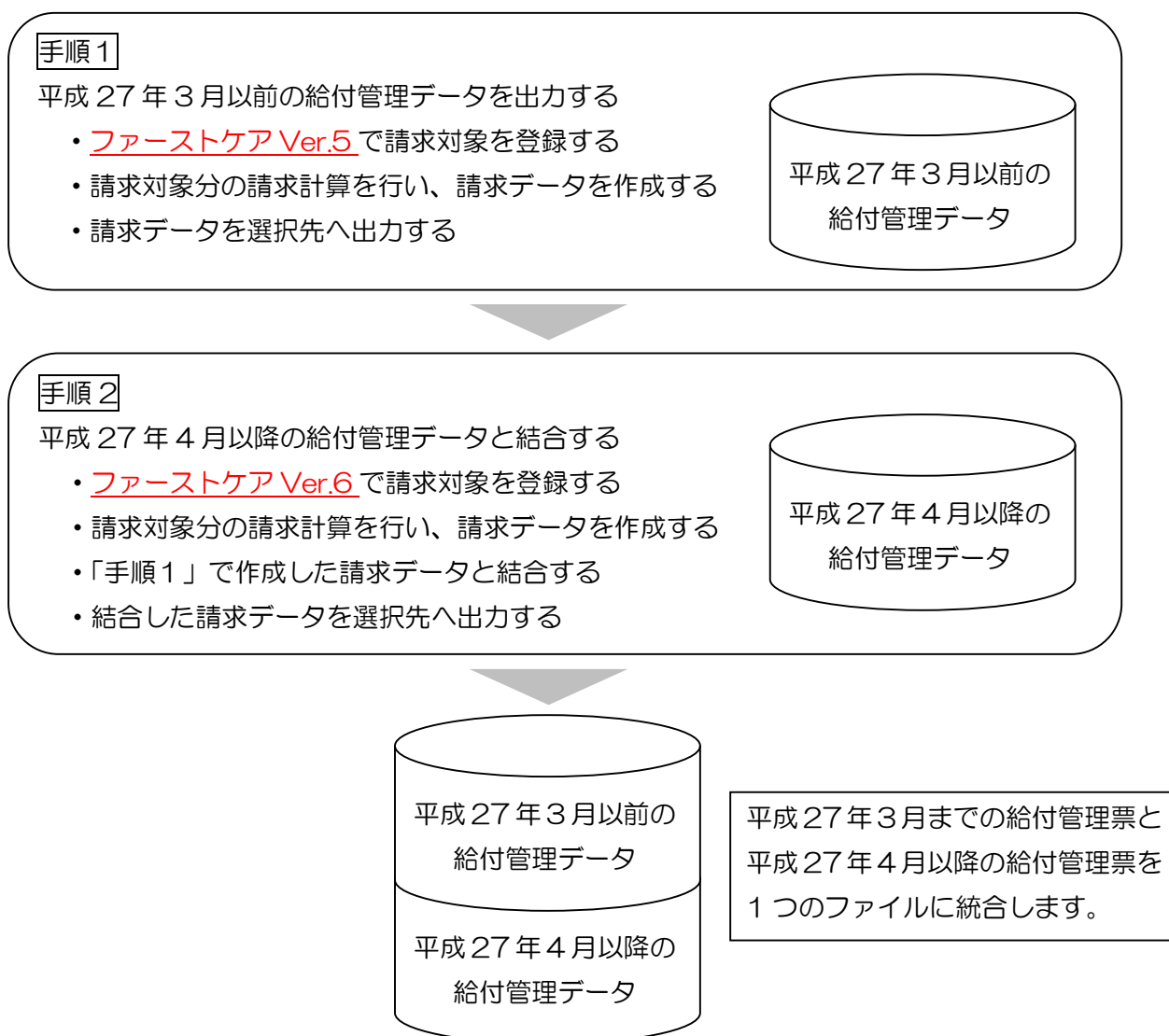
Step2：利用者請求を行います

Step3：売掛入金管理を行います（売掛入金管理オプション使用時）

【Step1】国保連請求計算を行います

国保連へ提出する給付管理票は、1 ファイルとして提出する必要があります。平成 27 年 3 月以前の給付管理票を提出する場合は、平成 27 年 4 月以降の給付管理票とまとめて提出します。



この請求処理には、ファーストケア Ver.5 での作業と、現在のファーストケア Ver.6 での作業が必要になります。以下の流れで、請求処理を行ってください。



手順1 平成27年3月以前の給付管理データを出力する

手順1の作業は、[ファーストケア Ver.5](#)で行います。

※以下の工程の詳しい操作方法については、製本マニュアルをご確認ください。



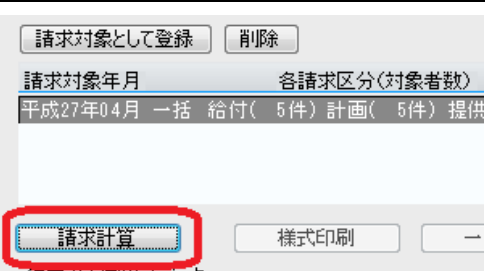
1	ファーストケア Ver.5 を起動します。	
2	<<請求管理>><国保連請求>画面で今回請求する月を全て請求対象として登録します。 請求計算後、請求データを選択先へ出力します。 ※平成27年3月以前と4月以降で国保連へ提出する媒体が異なる場合は、4月以降の媒体で3月以前も出力してください。	

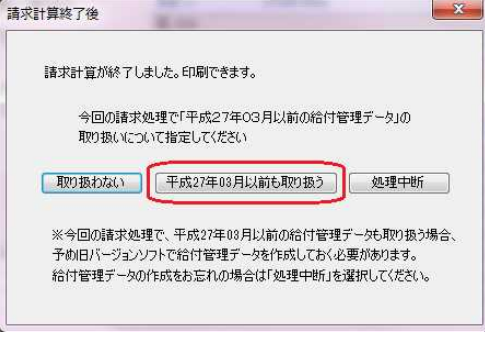
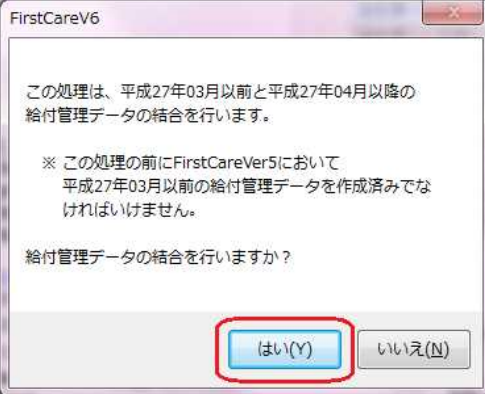
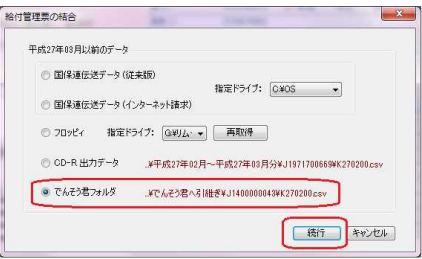
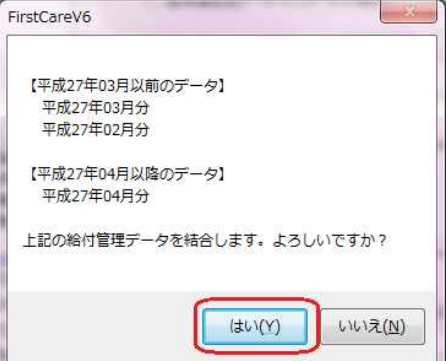
データ出力が完了したら、**手順2**へ


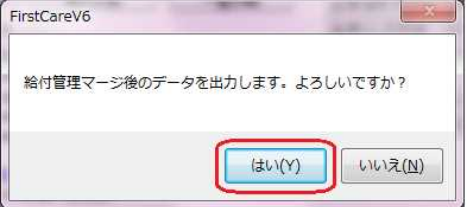
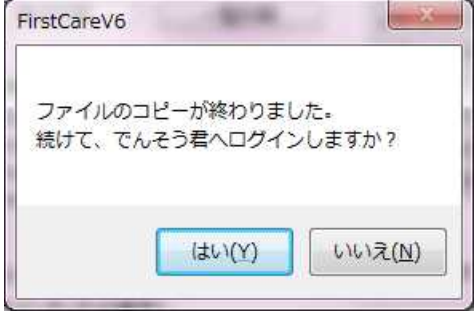


手順2 平成27年4月以降の給付管理データと結合する

手順2の作業は、[ファーストケア Ver.6](#)で行います。

1	ファーストケア Ver.6 を起動します。	
2	<<請求管理>><国保連請求>画面で今回請求する月を全て請求対象として登録します。	
3	登録後、[請求計算]をクリックし、請求計算を行います。	

<p>4</p>	<p>請求計算後、「請求計算が終了しました。…」というダイアログが表示されたら[平成 27 年 3 月以前も取り扱う]をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 3 月以前のデータが未作成の場合 [処理中断]をクリックし、まず「手順 1」を行ってください。 ●平成 27 年 4 月以降のデータのみ提出する場合 [取り扱わない]をクリックしてください。 	
<p>5</p>	<p>「この処理は、…。給付管理データの結合を行いますか?」というダイアログが表示されるので、[はい]をクリックします。</p>	
<p>6</p>	<p>「手順 1」で出力した給付管理データの出力先を指定し、[続行]をクリックします。画面のサンプルでは「でんそう君フォルダ」を指定しています。</p> <p>※「CD-R 出力データ」を選択した場合、規定のフォルダ下で最新の給付管理票（ファイルの更新日時）を結合対象とします。</p>	
<p>7</p>	<p>「…上記の給付管理データを結合します。よろしいですか?」というダイアログが表示されたら、内容を確認後よろしければ[はい]をクリックします。</p>	

8	<p>完了後に表示されたダイアログで[OK]をクリックします。</p> <p>※CD-R データを結合した場合は、OK をクリックすると、元の国保連請求画面に戻ります。規定のフォルダからCDへ書き込みしてください。</p>	
9	<p>続けて結合後のデータを出力します。</p> <p>「給付管理マージ後のデータを出力します。よろしいですか？」ダイアログを確認し、[はい]をクリックします。</p>	
10	<p>「ファイルのコピーが終わりました。」ダイアログが表示されます。</p> <p>でんそう君をご利用の場合は続けてログインし、伝送してください。</p> <p>フロッピーディスクや国保連伝送ソフトの場合は、[はい]をクリックすると、国保連請求画面に戻ります。</p> <p>規定のフォルダに請求ファイルが作成されているので、媒体に基づき国保連へ提出してください。</p> <p><u>※結合後の給付管理票のファイル名は、K270399.csv など末尾 2 桁が「99」となります。</u></p>	

※平成 27 年 3 月以前の給付管理票（ファーストケア Ver.5）と平成 27 年 4 月以降の給付管理票（ファーストケア Ver.6）の請求データ出力先（媒体）が異なる場合は、ファーストケア Ver.5 でも 4 月以降と同じ請求データ出力先（媒体）を選択して請求データファイルを作成してください。例えば、

平成 27 年 3 月までは国保連伝送ソフト（従来版）で国保連へ提出していて、4 月からはでんそう君で伝送する場合、ファーストケア Ver.5 でも「でんそう君へ引き継ぎ」を選択して請求データファイルを作成します。

【Step2】利用者請求計算を行います

- ① H27 年 3 月以前の利用者請求はファーストケア Ver.5 で行います。
- ② 売掛入金管理オプションをご利用の場合は、利用者請求一覧表を印刷してください。
その後、「売掛入金管理へ反映」をクリックし、正しい請求額を売掛入金管理へ引き継ぎます。

口座振替管理オプションをご使用の場合、口座自動振替のご利用者様の支払い方法を「その他」に変更してください。

※売掛入金管理の処理については事業所様の運用により、請求額の引き継ぎが不要な場合がございます。事業所様内で運用をご確認ください。

- ③ H27年4月の利用者請求はファーストケア Ver.6で行います。
- ④ 売掛入金管理をご利用の場合、「売掛入金管理へ反映」をクリックし、正しい請求額を売掛入金管理へ引き継ぎます。
- ⑤ 請求書や領収書が3月以前のご請求と4月以降のご請求で2枚になります。1枚にする場合は、手書きやExcelなどファーストケア以外で作成をお願いします。

【Step3】売掛入金管理を行います（売掛入金管理オプション使用時）

- ① ファーストケア Ver.6 売掛入金管理画面でご利用者名をクリックし、「当月請求金額に反映する調整金額」にStep2の②で印刷した利用者請求一覧の請求額を入力します。
- ② 当月の【合計】（引落額）にH27年3月以前の請求額が加算されたことを確認します。
- ③ 口座自動引落をご利用の場合は、振替依頼ファイルを作成します。

- ④ 請求額を回収した場合や振替結果ファイルの取り込みは、ファーストケア Ver.6で行います。
- ⑤ H27年3月以前の請求額を回収した場合は、ファーストケア Ver.5の<売掛入金管理>画面で、ご利用者様の未収金を回収金として入力してください。

※売掛入金管理の処理については事業所様の運用により、請求額の回収入力が必要な場合がございます。事業所様内で運用をご確認ください。

※ご不明な点がございましたら、請求処理の際、ヘルプデスクまたは担当営業までお問い合わせください。

請求関連のお問い合わせについては、5/2（土）、6（水）、9（土）も通常時間帯で対応させていただきます。